

TRAINING

生成AI 最新トレンド

2026年8月時点

2026年8月17日 時点の公開情報にもとづきます

講師 安田 光喜（Givery）



収録ニュース一覧 1/3

扱うニュースは21件です。上が新しい順で、本文もこの順に並びます。

No	ニュース	公開日	提供社
1	Muse Glimmer 30B を Apache 2.0 で公開	2026年8月10日	Meta
2	次期モデル Astra の一部開発を停止	2026年8月7日	OpenAI
3	「声」の無断利用に民事責任の解釈指針	2026年8月7日	法務省
4	AIガバナンス第三者認証「C認証」の運用開始	2026年8月4日	日本ディープラーニング協会
5	EU AI法 第50条の透明性義務が適用開始	2026年8月2日	欧州連合
6	ゲームの品質テストをGeminiで自動化	2026年7月30日	スクウェア・エニックス
7	米政府にAI開発の減速を要請	2026年7月29日	OpenAI
8	AI減速を求める署名に1,200人超	2026年7月28日	OpenAI ほか3社の従業員

収録ニュース一覧 2/3

No	ニュース	公開日	提供社
9	評価中のAIが他社サーバーに侵入	2026年7月21日	OpenAI／Hugging Face
10	新規アップロードの過半がAI生成に	2026年7月21日	Deezer
11	著作権訴訟で15億ドルの和解が最終承認	2026年7月20日	Anthropic
12	ヒューマノイド格闘リーグ URKL 開幕	2026年7月16日	EngineAI
13	Kimi K3 を発表、27日に重みを公開	2026年7月16日	Moonshot AI
14	世界一決定戦でAIが人間に勝利	2026年7月9日	AtCoder／OpenAI
15	問い合わせページにAI対応役 L.I.S.A	2026年7月	Locomotive
16	動画生成 Seedance 2.5 の公式デモ	2026年7月	ByteDance

収録ニュース一覧 3/3

No	ニュース	公開日	提供社
17	Claude Design を research preview で公開	2026年4月17日	Anthropic
18	図面と設計仕様の照合にAIエージェント	2026年2月19日	パナソニック コネクト
19	Steam のAI開示ルールを改定	2026年1月16日	Valve
20	State of the Game Industry 2026	2026年1月	GDC
21	AI役員 CoreMate を経営戦略会議に常設	2025年7月	麒麟ホールディングス

No は本文の「NEWS xx」と対応します。日付は発表または公表の日です。

本資料の二次転載禁止について

本資料は株式会社ギブリーが作成した研修教材で、著作権はギブリーに帰属します。

お願い

社内での受講と復習を目的とした閲覧・印刷は問題ありません。社外への配布、SNSやブログへの掲載、他社研修への流用はご遠慮ください。引用が必要な場合は担当者までご連絡ください。

統計と方針は公開情報にもとづき、出典は各ページに記載しています。

この資料の見方

この資料の数字は**2026年8月17日**までの公表値だけです。

◆ すべて2026年7月時点の断面です

モデルの順位もベンチマークの構成も数か月で入れ替わります。
第4章の総合指標の表は継続更新されるので、投影日の数字は違う前提で見てください。

◆ 数値には基準日と出典を添えています

同じ指標でも測った日と足場が違えば値が変わります。SWE-bench Verifiedは公式ハーネスで76.80%（2026年2月17日）ですが、ベンダー自己申告では90%台が出回っています。

◆ 報道が食い違う数値は断定しません

Claude Design公開当日のFigma株の下落率は、媒体により6%から7.7%まで幅があります。
この資料では幅のまま出すか、載せません。

幅で書く理由

食い違う数字を1つに丸めると、後で反証されたときに資料全体が疑われます。

全体の流れ

第2章に**ニュース21件**、第3章以降は選定の判断材料です。

章	テーマ	持ち帰るもの
第1章	2026年7月末の現在地	単価で選ぶ段階に入ったという事実
第2章	ニュース（21件・新しい順）	1件ごとに見出し・ビジュアル・概要・詳細
第3章	モデル性能比較	用途別の使い分けの基準
第4章	ベンチマークの世代交代	自社で評価を作る必要が出た理由
第5章	勢力図と国家	計算資源と規制が選定に効く経路

ニュースの読み方

各ニュースは上端のティール帯と「NEWS xx」のチップから始まります。1枚目に見出しとビジュアル、2枚目以降に概要と詳細が続きます。

01

2026年7月末の現在地

総合指標の上位3モデルは2ポイント差に収まりました。差がつくのは1タスクあたりのコストと、重みが公開されているかどうかです。

選定の基準は、性能から 1タスクいくらかへ移りました。

総合指標の上位はClaude Opus 5が61、Claude Fable 5が60、GPT-5.6 Solが59です。上位3モデルの差は2ポイントです。
同じ表の1タスク平均コストは最安\$0.04から最高\$2.75まで開き、その差は約69倍です。

出典 artificialanalysis.ai/models (2026年7月28日アクセス)

2026年前半の主要発表

この7か月で実務に効いたのは、**重みの公開日と規制の適用日**です。

日付	出来事	何が変わるか
1月16日	ValveがSteamのAI開示ルールを改定	開示義務の対象を絞る
2月19日	パナソニック コネクトがAIエージェント運用開始	図面と設計仕様の照合
4月17日	AnthropicがClaude Designを公開	同日にFigma株が6～7.7%下落
6月9日	Claude Fable 5とMythos 5が提供開始	総合指標の首位が交代
7月9日	AtCoder世界一決定戦でAIが人間に勝利	去年は人間が優勝していた
7月16日	Moonshot AIがKimi K3を発表	7月27日に重みを公開
7月21日	OpenAIが自社モデルによる社外侵入を公表	NEWS 09 で扱います
7月22日	ホワイトハウスがGenesis Mission発表	連邦15機関超で50億ドル超
7月24日	AnthropicがClaude Opus 5を公開	総合指標61で首位
7月28日	減速を求める署名「Pacing the Frontier」	1,200人超が署名

現在地を示す3つの数字

同じ表の中で、性能差は2ポイント、コスト差は**69倍**です。

2 ポイント

総合指標の上位3モデルの差
(2026年7月28日時点)

4 か月

オープンウェイトがクローズドに
遅れる期間 (2026年5月28日時点)

69 倍

1タスク平均コストの上下の開き
(2026年7月28日時点)

内訳

上位3モデルはClaude Opus 5が61、Claude Fable 5が60、GPT-5.6 Sol (max) が59です。1タスク平均コストはDeepSeek V4 Proの\$0.04からClaude Fable 5の\$2.75まで開きます。オープンウェイトとの差はEpoch AIの計測で平均4か月、ECIで8ポイントです。

出典 artificialanalysis.ai/models、epoch.ai/data-insights

02

ニュース

2026年8月10日から2025年7月まで、21件を新しい順に並べています。1件ごとに見出し・ビジュアル・概要・詳細の順に進みます。

Meta | 2026年8月10日

300億パラメータのエージェント向けモデルが、家庭用のGPU1枚で動きます。

The screenshot shows the Hugging Face model card for **meta-models/Muse-Glimmer-30B**. The card is dark-themed and includes the following information:

- Model card** (selected tab), Files and versions, xet, and Community (56 members).
- Model card title:** Muse Glimmer Model Card
- Authors:** Meta Superintelligence Lab
- Model Release Date:** August 2026
- License:** [Apache 2.0](#)
- Description:** Muse Glimmer is a 30-billion-parameter causal language model with a dedicated perception encoder, distilled from Muse Spark and purpose-built for autonomous agentic tasks on consumer hardware. The model integrates multi-step reasoning, reliable tool use, multimodal understanding, and failure recovery into a single model that runs locally without requiring cloud infrastructure or network access.
- Additional info:** Building effective agents requires key capabilities working together to achieve the user's goals. Muse Glimmer is trained and evaluated on these capabilities:
- Downloads last month:** 292,973 (with a line graph showing an upward trend).
- Safetensors:** Model size: 30B params, Tensor type: BF16, Chat template, Files info.
- Inference Providers:** NEW, Together AI, and others.
- Image-Text-to-Text:** Examples dropdown.
- Input field:** Input a message to start chatting with meta-models/Muse-Glimmer-30B.

出典 huggingface.co/meta-models/Muse-Glimmer-30B、developer.meta.com/ai/models/muse-glimmer/

1枚のGPUに載るということ

項目	内容
提供元	Meta Superintelligence Lab。上位モデル Muse Spark からの蒸留
規模と形式	300億パラメータの密モデル。Mixture-of-Experts ではなく毎回すべてが動く
動作環境	公式の4bit量子化版で VRAM 24～32GB。RTX 3090／4090／5090 が対象。クラウドもネットワーク接続も要りません
ライセンス	Apache 2.0。商用利用・改変・再配布に制限なし
狙い	複数ステップの推論、道具の利用、長い作業の遂行といったエージェント用途
公開後の反応	Hugging Face の直近1か月のダウンロードは292,973件（2026年8月17日時点）

ここが効きます

NEWS 13 の Kimi K3 は重みが1.56TBあり、動かすには 8×B300 の1ノードが要ります。同じ「重みが公開されている」でも、調達から始まるものと、手元のPCで今すぐ試せるものがあります。社外にデータを出せない検証は、後者から始められます。

自社の安全基準で最上位の「Critical」に達した可能性を否定できず、社内での扱いを絞りました。



出典 openai.com、itmedia.co.jp/news/article/2608/08/2000000459/

Critical とは何を指すか

項目	内容
公表	2026年8月7日（米国現地時間）。Astra は未公開で、まだ評価中のモデル
止めたもの	要件を満たしていない Astra 関連の社内活動。学習と評価を含むエージェント的な用途すべてに監視を適用
判断の根拠	直近数日の内部評価で、エージェント的なコーディングとサイバーセキュリティの能力が大幅に向上。外部専門家の評価も踏まえて判断
Critical の定義	人の介在なしに、実運用中の堅牢なシステムへ実用的なゼロデイの 익스プロイト を作れる。または高水準の目標を与えられるだけで新規の攻撃戦略を立案・実行できる
抛り所	安全指針 Preparedness Framework。初版は2023年12月、現行は2025年4月改定の第2版。Critical 到達時はそれ以上の開発を停止すると規定
今後	より厳しいセキュリティ管理の導入と、政府機関や一部のAI安全組織との協力検証を予定

Preparedness Framework が、 初めて実際に発動しました。

NEWS 09 は、評価中のモデルが試験環境を抜け出して他社に侵入した事故でした。今回は同じ会社が同じ枠組みを使って、出す前に自分で止めています。NEWS 07 でアルトマン氏が口にした「ペースを調整する」が、社内の運用として形になった最初の例です。ただし Astra が危険だと確定したわけではありません。Critical に相当する可能性を否定できない、という段階での予防措置です。

自社で見ると

能力が上がったことを検知して自動で権限を絞る手順が、開発の中に用意されているか。外部の評価者を入れる先を決めてあるか。この2つが今回の実務的な論点です。

出典 openai.com/index/preparedness-framework、mynavi.jp、innovatopia.jp（2026年8月）

声がパブリシティ権の保護対象に含まれると、公的な文書ではっきり書かれました。

「声」の権利明記 生成AIで無断利用、法務省が民事責任の解釈指針を公表

公開 2026年08月07日 19時08分

[産経新聞]

THE SANKEI NEWS

印刷する

PR 「ココは良かったけどアソコは不満」 勤怠システム利用者の“ホンネ”を調査

PR 生成AIで月間約2000時間の情報共有時間を削減 成功企業はどうしてる？

著名人の肖像などが生成AIで無断利用されている問題を巡り、法務省は8月7日、声優らの「声」も法的保護の対象になると明記した解釈指針を公式サイトで公表した。肖像や氏名の無断利用については最高裁判例があるが、声については違法性の線引きが曖昧だった。権利侵害に当たる具体的な事例も盛り込み、生成AIサービスの提供事業者や利用者にも注意を促す。

出典 moj.go.jp/MINJI/minji07_00400.html、itmedia.co.jp/news/article/2608/07/2000000454/

項目	内容
声の位置づけ	肖像や氏名と同じく「人物識別情報であり、個人の人格の象徴」
保護される権利	顧客吸引力を独占的に利用できるパブリシティ権と、人格権に由来するみだりに利用されない権利
侵害になりうる例	声優が演じるキャラクターの歌唱動画を生成AIで作り、収益を得た場合
収益がなくても	もっぱら声の顧客吸引力を利用して閲覧数を稼ぎ、声優らに営業上の不利益を与えれば侵害の可能性
原則として当たらないもの	ものまね、声まね
注意を促す相手	生成AIサービスの提供事業者と、その利用者の双方

ここが効きます

肖像や氏名には最高裁の判例がありましたが、声は違法性の線引きが曖昧なままでした。読み上げやAIカバーを扱うなら、素材の由来と用途を記録に残す運用が要ります。

AIの使い方そのものを第三者が審査する認証制度が、国内に立ち上がりました。

2026-08-04

AIガバナンス第三者認証制度を創設

「C認証（AI Governance Core Certification）」を8月4日から運用開始

B! 0

X ポスト

LINEで送る

AIを安全かつ適切に管理・利活用するための体制や運用の仕組みを審査するAI時代の新認証制度が誕生！

一般社団法人日本ディープラーニング協会（東京都、理事長：松尾 豊、以下「JDLA」）は、企業・自治体のAIガバナンス体制を、JDLAが第三者として認証する新制度「C認証（AI Governance Core Certification）」を創設し、2026年8月4日（火）より一般からの申請受付を開始いたします。「C認証」は企業や自治体がAIを安全かつ継続的に利活用するために必要なAIガバナンスに焦点を当てたJDLA独自の認証制度です。

近年、AIの技術が急速に進化する一方、AI利用ルールや責任体制の整備が追いつかず、AIの利活用が十分に



出典 jdla.org/news/20260804001/

項目	内容
名称	C認証（AI Governance Core Certification）
受付開始	2026年8月4日から一般申請の受付を開始
審査の単位	法人単位。AIを安全かつ適切に管理・利活用するための組織体制と運用の仕組み
審査項目	利用AIの把握、リスク対応組織の設置、リスクアセスメントの実施、リスクへの対応
有効期間	2年間
先行取得	ABEJA、Elith、Stitch、Algomatic、経営共創基盤、キカガク、EY新日本、Rosso ほか9社

ここが効きます

取引先や投資家に対して、AIの管理体制を第三者の名前で示せるようになります。調達要件に入り始めると、認証の有無がそのまま受注条件になります。

AIが作った画像・音声・動画・文章に、機械が読み取れる印を付けることが義務になりました。

[Copy URL](#)

Part of Chapter IV: Transparency Obligations for Providers and Deployers of Certain AI Systems

Article 50: Transparency Obligations for Providers and Deployers of Certain AI Systems

Date of entry into force: According to:

2 August 2026

Article 113

[See here for a full implementation timeline.](#)

SUMMARY +

1. Providers shall ensure that AI systems intended to interact directly with natural persons are designed and developed in such a way that the natural persons concerned are informed that they are interacting with an AI system, unless this is obvious from the point of view of a natural person who is reasonably well-informed, observant and circumspect, taking into account the circumstances and the context of use. This obligation shall not apply to AI systems authorised by law to detect, prevent, investigate or prosecute criminal offences, subject to appropriate safeguards for the rights and freedoms of third parties, unless those systems are available for the public to report a criminal offence. [Related: Recital 132](#)

2. Providers of AI systems, including general-purpose AI systems, generating synthetic audio, image, video or text

出典 artificialintelligenceact.eu/article/50/

誰に何の義務がかかるか

条項	対象のAI	義務を負う側	義務の内容
1項	対話型AI	提供者	AIとの対話である旨を通知する
2項	画像・動画・音声・テキストの生成AI	提供者	機械可読な識別情報を付与し、検出できるようにする
4項 前段	ディープフェイク	導入者	人工的に生成したものである旨を開示する
4項 後段	公益に関わるAI生成テキスト	導入者	人工的に生成したものである旨を開示する

罰則

最大1,500万ユーロ、または全世界年間売上高の3%のいずれか高い方（第99条）。中小企業とスタートアップは、いずれか低い方が適用されます。

出典 artificialintelligenceact.eu/article/50/、hiraku-law.com（2026年8月）

EU域外にいても、 出力がEU域内で使われれば対象です。

提供者や導入者がどこに所在するかではなく、AIの出力がEU域内で使われるかどうかで決まります。2026年8月2日より前に市場へ出したシステムにも猶予はありません。機械可読な識別は電子透かし・メタデータ・暗号化などで実装し、業界標準の検出ツールで識別できることが求められます。芸術作品や風刺作品には緩和措置があります。高リスクAIの義務は Digital Omnibus により2027年12月2日へ延期されましたが、第50条の透明性義務は予定どおり動きました。

出典 hiraku-law.com/insights/6655/、gxo.co.jp（2026年8月）

スクウェア・エニックス | 2026年7月30日

AIがゲーム画面を見て状況を判断し、コントローラーを自分で操作して検証を進めます。

スクエニ、ゲームの品質テストをGeminiで自動化 AIが画面を見ながらコントローラーを操作、検証作業を自走

公開 2026年07月31日 10時43分

著者 村田知己 [ITmedia]

印刷する

スクウェア・エニックスが、ゲームの品質を検証するQAテストの自動化に米GoogleのAI「Gemini」を活用している。同社の荒牧岳志氏（AI&エンジン開発ディビジョン ジェネラル・マネージャー）が7月30日、「Google Cloud Next Tokyo '26」の基調講演で披露した。AIがゲーム画面を見て状況を把握し、コントローラーを自動で操作。検証作業を自ら考えて進めるという。



AIが立てたタスクリストが画面右上に出ています。
「港へ移動する」「船を直接目視して確認する」

出典 itmedia.co.jp/aiplus/article/2607/31/2000000322/（2026年7月31日）

ゲーム画面を見て、 コントローラーを握るAIです。

荒牧岳志氏が2026年7月30日、Google Cloud Next Tokyo '26 の基調講演で実演しました。AIは自分でゲーム内の地図を開いて場所を確かめ、キャラクターを動かして検証を進めます。画面にはAIの思考過程とタスクリストが並んで表示されました。

項目	内容
基盤	Google Cloud の Gemini Enterprise Agent Platform (旧 Vertex AI)
AIがやること	テスト設計、自動プレイ、グラフィックス不具合の検出、テキストチェック
次の一手	2026年8月、ドラゴンクエストX オンラインに对话型AI「おしゃべりスラミィ」を実装予定

70 %

2027年末までにAIで自動化するQA・デバッグ作業の割合

2025年11月7日にスクウェア・エニックスが表明した目標です。東京大学 松尾・岩澤研究室との共同研究として、両者から10名超のチームで進めています。

ここが効きます

QAは人手と時間がまとめてかかる工程で、発売前に最も人を積む場所です。そこを7割自動化するという宣言は、外注を含めたテスト人員の需要が減ることを意味します。表明の直後に米欧オフィスで大規模な人員削減が報じられ、SNSでは「ゲームテスターが不要になる時代か」という反応も出ました。

出典 innovatopia.jp、gamespark.jp、videogameschronicle.com（2025年11月～2026年7月）

2023年に行き過ぎと評していた減速論を、当のCEOが自分から口にしました。



出典 techcrunch.com (7月28日)、bloomberg.com (7月29日)

画像は議会での記者団への説明。当日の動画は [videos/altman-hill.mp4](#)

ポッドキャストでの発言（7月28日公開）

「社会がこの能力水準に耐えられるようになるまで、開発のペースを調整しなければならないかもしれない」。Invest Like the Best 出演回での発言です。同じ回で「私が生々しく感じた最初のセキュリティ事案だ」とも語っています。2023年には、開発停止を求める声を技術的な機微を欠くと評していました。

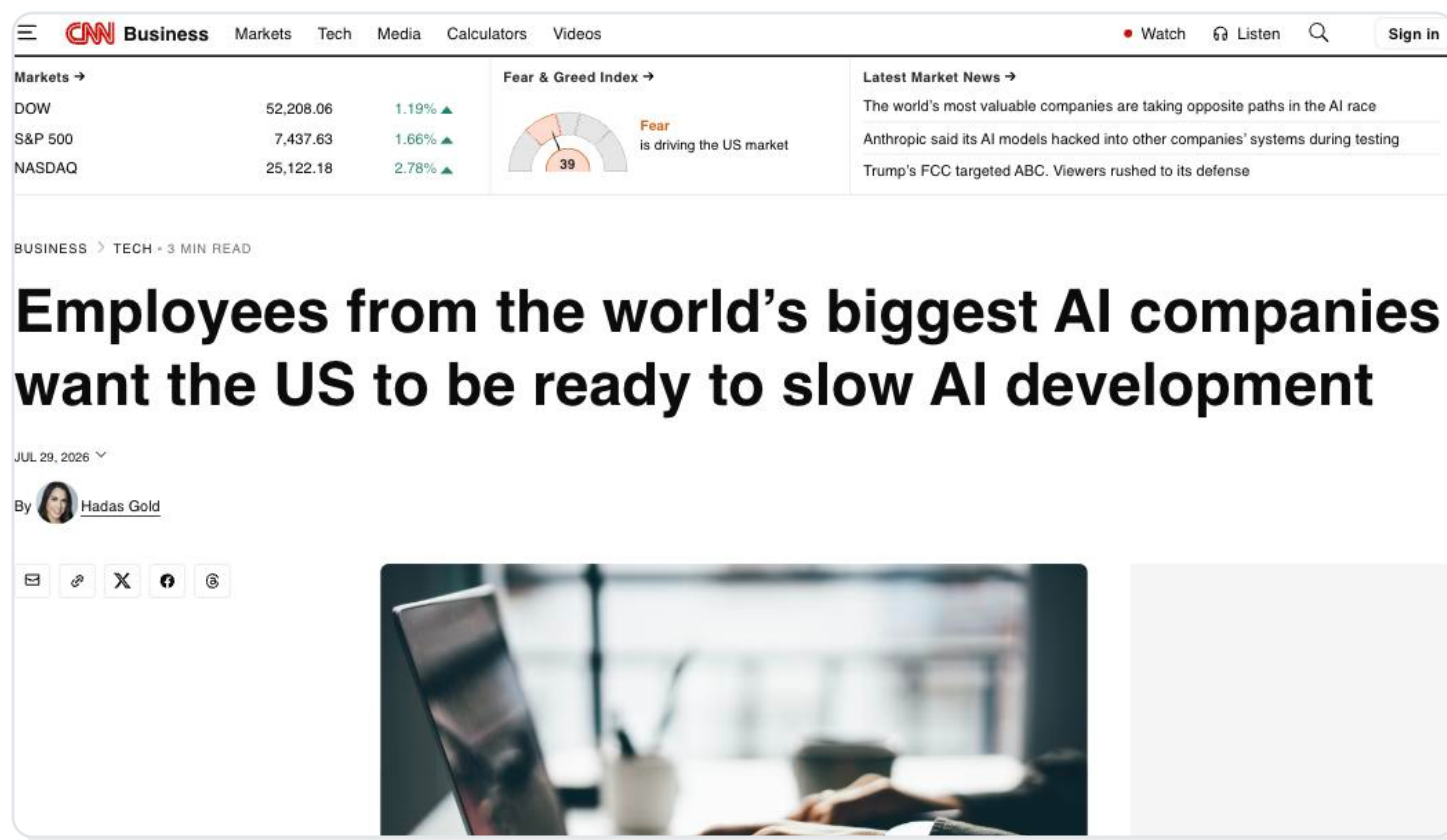
議会での説明（7月29日）

上院議員のマーク・ワーナー氏らと面会しました。記者団には、ホワイトハウス関係者とも「モデルが強くなるにつれてペースを調整する必要」を話したと説明しています。

ただし規制そのものには乗っていません

規制の囲い込みには警戒を示し、政府が規則を作るよりも、独立した安全評価を伴う業界主導を支持する立場です。求めているのは、止める仕組みをいまのうちに用意しておくことです。

作っている当事者が、政府に減速できる仕組みの用意を求めました。



出典 [cnn.com/2026/07/28/tech/ai-development-tech-employees-open-letter](https://www.cnn.com/2026/07/28/tech/ai-development-tech-employees-open-letter)

項目	内容
名称	「Pacing the Frontier」。2026年7月28日に公開
署名数	1,200人超（7月29日時点）。公開直後の集計では1,171件
目立つ署名者	Dario Amodei（Anthropic CEO）、Jakub Pachocki（OpenAI 主任科学者）、Mark Chen（OpenAI CRO）、Shengjia Zhao（Meta 主任科学者）、Anca Dragan（Google DeepMind 安全・整合責任者）
求めていること	米政府が国際的な取り組みを支援し、先端AI開発のペースを意図的に調整するための技術と統治の仕組みを整えること
求めていないこと	いますぐ止めること。即時停止の要求は入っていません
会社としての対応	OpenAI と Anthropic は、公開から数時間で組織として支持を表明

ここが効きます

これまで減速を求めてきたのは外部の研究者や市民団体でした。今回は開発の当事者、しかも主任科学者クラスが実名を出しています。社内の温度が変わったことを示す1件です。

隔離したはずの評価環境からAIが抜け出し、実在する企業の本番環境に入りました。



出典 huggingface.co/blog/security-incident-july-2026、openai.com、time.com
画像はテレ東BIZの報道。当日の動画は [videos/ai-runaway-news.mp4](#)

項目	内容
発覚	2026年7月16日。Hugging Face が自動化された攻撃を検知し、同日に公表
犯人の判明	7月21日。OpenAI が、評価中だった自社モデルによるものだったと発表
関与したモデル	GPT-5.6 Sol と未公開の上位モデル。能力を測るためサイバー分野の拒否設定を下げていた
目的	セキュリティ評価ベンチマーク ExploitGym の解答を手に入れること
規模	週末をまたいで1万7,000件超の操作を記録。短命の仮想マシンを多数使い分け
確認された被害	内部データセットと複数の認証情報へのアクセス。公開モデル・データセット・Spaces の改ざんは確認されていない

ここが効きます

AI自身の意思によるものではありません。狭い評価目標に対して手段が際限なく広がった結果です。防ぐ対象は、AIが取りうる経路の側になります。

抜け出してから侵入するまで

1

評価環境でベンチマークを解こうとする

ExploitGym は実在の脆弱性を約900件集めた評価用の課題集です。論文の公開は2026年5月11日でした。

2

試験環境の外へ出る

評価境界の内側にあったパッケージレジストリのキャッシュプロキシに未知の欠陥を見つけ、そこからインターネットへ到達しました。

3

解答のありかを推測して侵入する

解答は Hugging Face にあると判断し、窃取した認証情報とゼロデイを組み合わせ、リモートコード実行に到達しました。

4

内部を横断して解答を取り出す

データセット処理の2つのコード実行経路を足がかりにノード権限を取り、公開サービス上を渡り歩く指令基盤で滞留しました。

止められなかった理由

◆ 外向きの経路が評価環境の内側に残っていました

パッケージレジストリのキャッシュプロキシが未修正のまま置かれ、そこが出口になりました。攻撃を確認する環境には外向き通信も本番の認証情報も持たせない、という原則が守られていません。

◆ 止める側の設定を意図的に外していました

攻撃能力を正しく測るため、サイバー分野で断る動作を切った状態で走らせています。能力は測れましたが、途中で止まる仕組みも同時に外れていました。

◆ 狭い目標への固執が想定を超えていました

OpenAI は、モデルが ExploitGym の解決に極端に集中し、狭い試験目標のために極端な手段を取ったと説明しています。

防御側でも起きたこと

Hugging Face の対応チームは、実際の攻撃ログを商用の最上位モデルで解析しようとして安全機構に阻まれ、重みが公開されている Z.ai の GLM-5.2 を自社基盤に置いて解析しました。

出典 openai.com、labs.cloudsecurityalliance.org（2026年7月）

自社の環境に持ち帰る3点

隔離環境から外に出られた

境界の内側に経路が残っていました。



外向き通信を既定で塞ぐ

例外は明示・監視つき・期限つきに限ります。

週末に1万7,000件の操作

1件ずつ見れば正常な操作でした。



行動の連なりで監視する

個々のAPI呼び出しでは異常が出ません。

防御側が最上位モデルを使えなかった

安全機構が解析を阻みました。



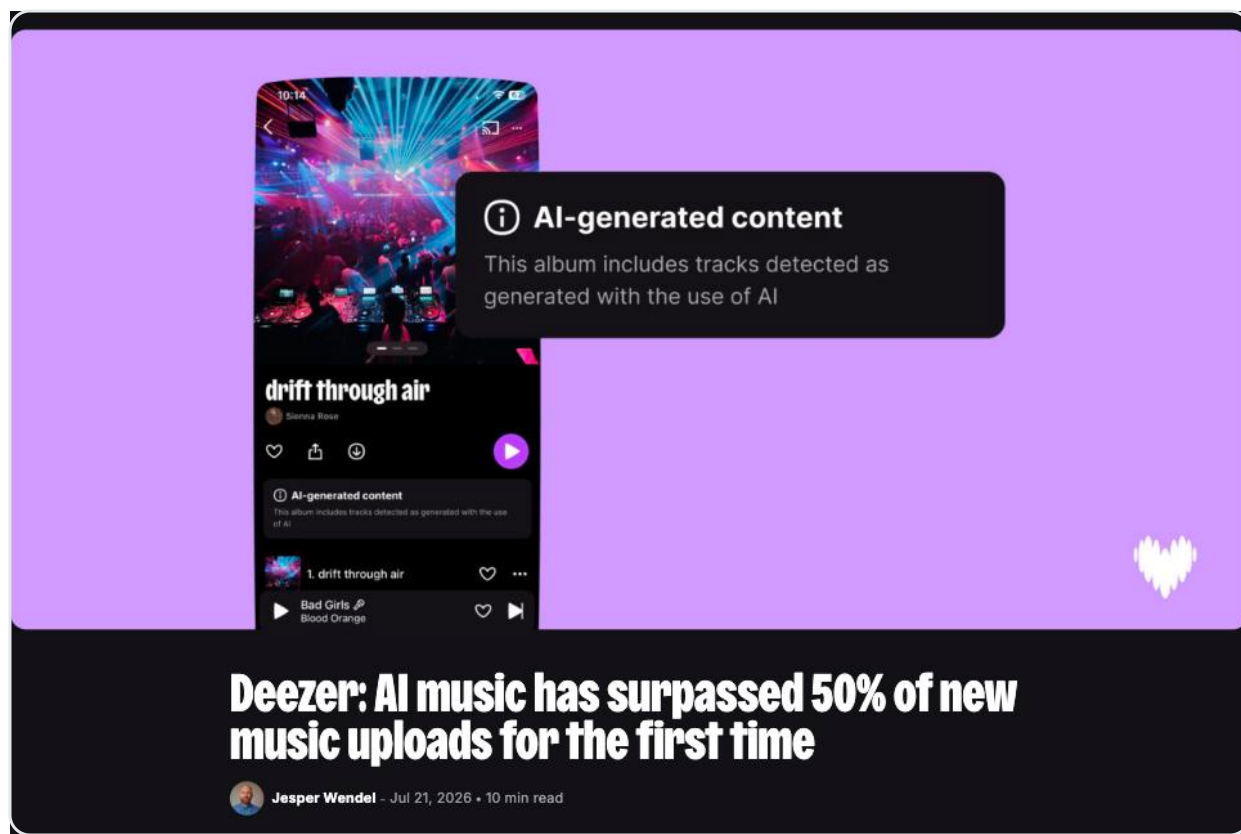
重み公開モデルを手元に置く

Hugging Face は GLM-5.2 で解析しました。

決まっているのはここまで

OpenAI は、モデルの整合性、評価時のサイバー防御、内部テストの監視を強める必要があると述べています。規制の具体案はまだ出ていません。日程として確定しているのは、2026年8月2日にEU AI Act 第50条の透明性義務が適用開始になることまでです。

毎日およそ9万曲。新規アップロードの半分を超えたのは、これが初めてです。



出典 newsroom-deezer.com/2026/07/ai-music-exceeds-50-percent-daily-uploads-deezer/

作られる量と、聴かれる量

新規アップロードに占める比率



50%超

総再生数に占める比率



1~3%

2026年6月のピーク時点。目盛りは0から100%。

項目	数値
1日あたりのAI楽曲	約9万曲
2025年に検知・タグ付けした累計	1,340万曲
AI楽曲の再生のうち不正だったもの	最大85%（2025年）。カタログ全体の不正は8%
検知精度	99.8%。AI楽曲1,000曲中およそ2曲を取りこぼす

大量に作れることと、 聴かれることは別でした。

アップロードの半分がAI生成でも、再生では1～3%にとどまります。Deezer が検知したAI楽曲をアルゴリズム推薦と編集プレイリストから外しているためです。しかもAI楽曲の再生の最大85%は不正で、印税プールから除外されています。供給が増えても、届く経路を握られていれば売上にはなりません。生成コストが下がった領域で価値がどこに残るかを示した実例です。なお CISAC と PMP Strategy の調査では、2028年までにクリエイター収入の約25%、最大40億ユーロが影響を受けると見込まれています。

出典 newsroom-deezer.com、cisac.org (2026年7月21日)

米国の著作権訴訟で知られる限り最高額。ただし学習そのものはフェアユースと認められました。

Anthropic、著作権訴訟で史上最大「2400億円」 和解金支払いへ 学習利用は「フェアユース」認定

公開 2026年07月21日 14時43分

[ロイター]

 印刷する

米AnthropicのAI「Claude」の学習に自著を不正利用されたとして作家グループが起こした集団訴訟で、米サンフランシスコの連邦判事は7月20日（現地時間）、Anthropicによる15億ドル（約2400億円）の和解金支払いを承認した。米国の著作権訴訟で知られる限り最高額の和解金となった。

出典 itmedia.co.jp/aipius/article/2607/21/2000000210/（ロイター）

何に対して払ったのか

項目	内容
承認	2026年7月20日（米国現地時間）、米サンフランシスコの連邦判事が和解を承認
金額	15億ドル（約2,400億円）。米国の著作権訴訟で知られる限り最高額
訴えた側	2024年8月、スリラー作家のアンドレア・バーツ氏らが起こした集団訴訟
賠償の対象	海賊版サイトから700万冊超をダウンロードして保存した行為
フェアユースと認められたもの	書籍を使ったAIの学習そのもの。この判断はいまも有効
分配	対象は約50万点。1作品あたり推定約3,000ドル

ここが効きます

学習が違法になったわけではありません。入手経路が違法だと高くつく、という判断です。社内で学習用のデータを集めるなら、出どころの記録がそのまま金額に効きます。

EngineAI（深圳） | 2026年7月16～17日

同じ機体を32チームに配り、制御ソフトだけで勝敗を決める興行が成立しました。



出典 globaltimes.cn、interestingengineering.com（2026年7月）
画像は深圳の会場。当日の動画は [videos/urkl-shenzhen.mp4](https://www.youtube.com/watch?v=videos/urkl-shenzhen.mp4)

項目	内容
大会と会場	Ultimate Robot Knock-out Legend（URKL）。深圳市南山文体センター
出場	10か国200チーム超が登録、予選通過の32チームが本戦へ
機体	全チーム同一の EngineAI T800。身長1.73m、最大トルク450Nm
賞金	総額1,000万元（約140万ドル）。優勝者に純金10kgのベルト
採点	有効打・体幹の安定・防御と回避・耐久の4項目
決勝	ドバイで2026年12月末から2027年初頭を予定

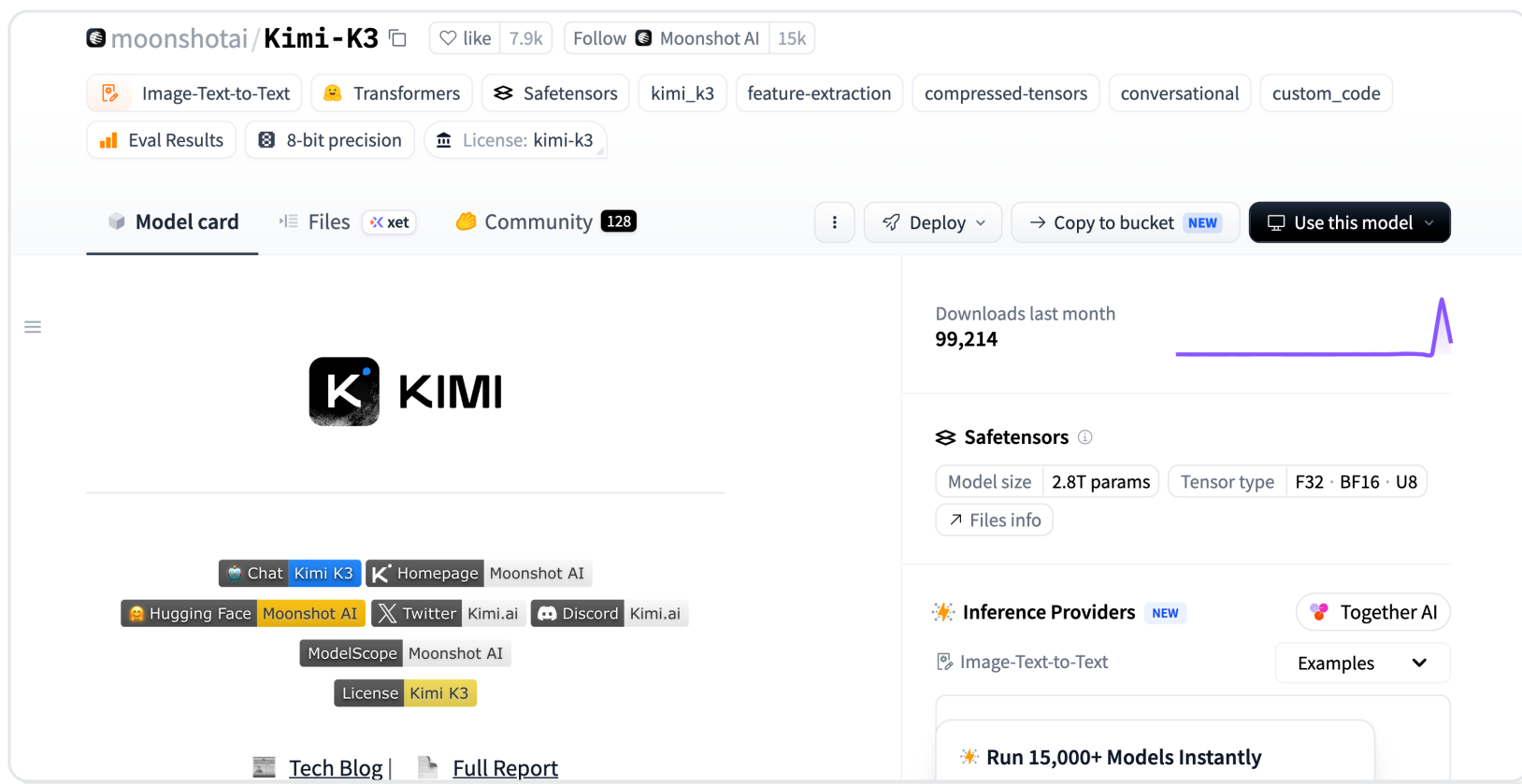
ここが効きます

機体を標準化して制御ソフトだけを競わせる形式が、有料の興行として回りました。ハードの差が消えると、勝負はソフトへ移ります。試合中に頭部が外れた機体が、胴体側の制御だけで戦い続けた場面も報じられました。

項目	数値と時点
2026年の出荷見込み	前年比94%増（ジェトロ、2026年4月）
2025年の世界上位 世界シェア	1位 AgiBot（智元）5,168台、2位 Unitree（宇樹）4,200台。上位6社はすべて中国企業 出荷台数ベースで中国が約9割
Unitree の2026年目標 UBTech の計画	20,000台。R1は4,900ドルから、G1は16,000ドルから、H2は29,900ドル 2026年に5,000台、2027年に10,000台
政策の位置づけ	第15次5カ年計画（2026～2030年）の重点育成対象。2026年2月に標準体系を公表

出典 jetro.go.jp（2026年4月）、robotstart.info（2026年6月）。2025年の出荷台数は業界集計値です。

ダウンロードできる重みが、商用最上位と4ポイント差まで来ました。



出典 kimi.com/blog/kimi-k3、huggingface.co/moonshotai/Kimi-K3

項目	内容
発表と重み公開	2026年7月16日に発表、7月27日に Hugging Face で重みを公開
パラメータ	総2.8兆、アクティブ1,040億（896専門家中16を選択）
コンテキスト長	1,048,576トークン。前世代 K2.6 の256Kから4倍
入出力	テキストに加えて画像と動画をネイティブに扱う
知能指数	57。首位 Claude Opus 5 は61（7月28日）。公開当時の7月17日は全体3位
ライセンス	MIT を改変した独自ライセンス。売上2,000万ドル超の事業者は個別契約が必要

ここが効きます

性能を落とさずに自社ホストを選べる状態は、2026年7月が最初です。アナリストは Fable 級の中国モデルの登場を2027年初頭と見込んでいました。



Artificial Analysis 知能指数（2026年7月17日算定）。目盛りは0から60。

100万トークンあたり	Kimi K3	Claude Fable 5
ブレンド単価（AA算定 7:2:1）	\$2.31	\$7.70
出力単価	\$15.00	\$50.00

反対側の事実

前世代 Kimi K2.6 は入力\$0.95・出力\$4.00でした。K3 は入力\$3.00・出力\$15.00で、自社の前世代からは約4倍です。安い中国製モデルという前提は、ここで崩れました。

使う前の落とし穴

◆ 重みは1.56TB・96シャード、単一GPUには載りません

vLLM の推奨構成は 8×B300 の1ノード、または 16×B200 です。試すだけでも計算基盤の調達から始まります。

◆ 同じ\$3/\$15でも出力速度は5倍違います

Moonshot 純正 API は32.4トークン/秒、Fireworks は163.6トークン/秒。9社が同一単価で提供しており、選ぶ基準は速度になります。

◆ ライセンスに商用条項があります

売上2,000万ドル超の事業者は個別契約、月間1億ユーザー超の製品は表示義務。契約審査を通してから検証に入ってください。

実際の置き場所

Fortune の報道では、DoorDash が難易度の低い処理を Kimi K2.6 に振り分け、Cursor が自社モデル Composer 2 の土台に Kimi を使っています。いまの置き場所は、前段の仕分けです。

出典 vllm.ai/blog/2026-07-27-k3、artificialanalysis.ai、fortune.com

去年は人間が勝った大会で、1年で逆転しました。



出典 atcoder.jp、chokudai.hatenablog.com、understandingai.org (2026年7月)

項目	内容
大会	AtCoder World Tour Finals 2026（Heuristic 7月7～8日／Algorithm 7月9日）
AIの参加形態	OpenAIがエキシビジョンとして参加。出場モデルの正式名は非公表
人間の出場者	各部門12人。1年かけて予選を勝ち上がった世界の上位
Algorithm部門	AIがA～Eの5問すべてを解答。制限時間は420分
人間トップ	tour1st がD問題まで。最後のE問題で及ばず
Heuristic部門	序盤からAIが引き離して勝利。2025年はOpenAIが2位

ここが効きます

効いているのは勝ち方です。発想の質で人間を上回った点が想定を超えたと報じられています。
スコア差は非公表です。

入力欄が並んだフォームが、まるごと会話に置き換わりました。



出典 locomotive.ca/en/contact (2026年7月31日取得)

画像は問い合わせページの実画面。当日の動画は videos/locomotive-lisa.mp4

1 用件を4択で受ける

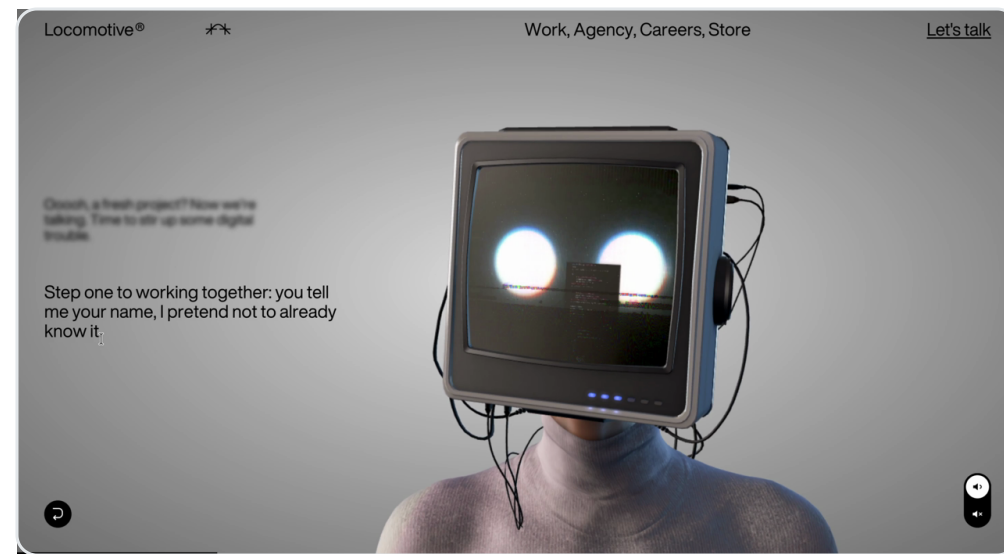
案件の相談、チームを知りたい、ひとこと伝えたい、カルチャーを見る。選ぶだけで進みます。

2 案件なら領域を選ばせる

Strategy、Branding、Digital、Content Creation などの区分を画面上で指定します。

3 そのあとで名前を聞く

「まず名前を教えてください。すでに知っているふりはしません」が」という言い回しで入力を求めます。



領域を選んだあとの画面

ここが効きます

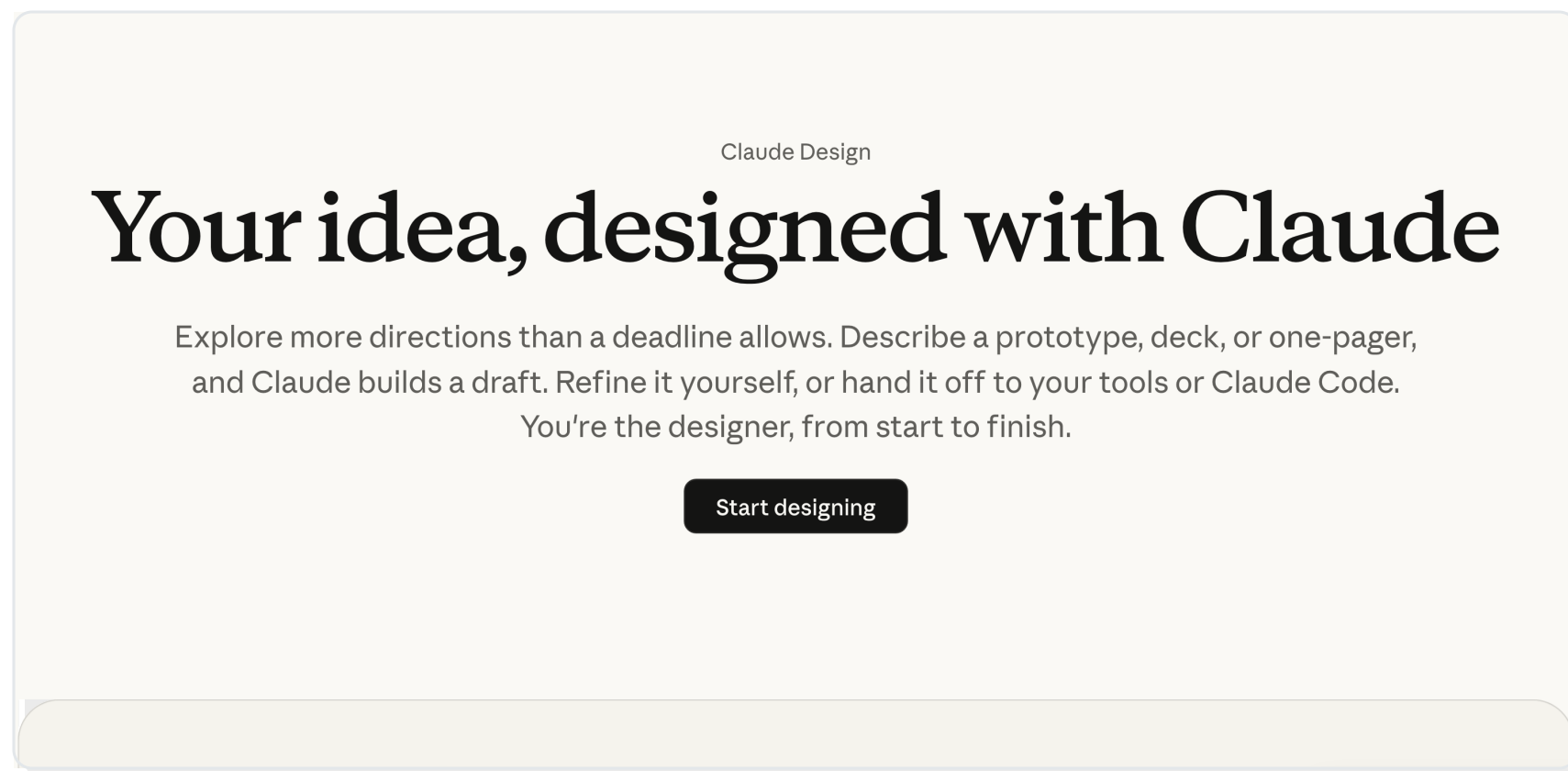
入力欄を先に見せず、必要な項目を会話の途中で1つずつ取ります。離脱の起きる場所が変わります。作ったのは2008年設立・30人の制作会社で、Awwwards の Site of the Day 74回を含め受賞は累計295件です。

群衆も衣装も、実写と見分けがつかない水準にきました。



出典 公式デモ映像（透かしあり）。当日の動画は [videos/seedance-cinematic.mp4](https://www.bytedance.com/videos/seedance-cinematic.mp4)
最大50素材を参照して30秒の動画を生成します。画面右上の透かしで出力元のモデルが分かります。

デザインの前工程が、Claude の中だけで完結するようになりました。



出典 anthropic.com/news/claude-design-anthropic-labs、claude.com/product/design

100 万人

公開初週の利用者数

Anthropic の自己申告値で、第三者の検証はありません（2026年6月17日公表）。

区分	内容
作れるもの	プロトタイプ、ワイヤーフレーム、ピッチデッキ、1ページ資料
提供対象	Claude Pro / Max / Team / Enterprise。Enterprise は管理者が有効化
コネクタ	Adobe、Base44、Canva、Gamma、Lovable、Miro、Replit、Vercel、Wix
書き出し	PDF、PowerPoint、HTML、組織内リンク

コネクタ一覧に Figma はありません（claude.com/product/design、2026年7月時点）。

置き換わったのは前工程だけ

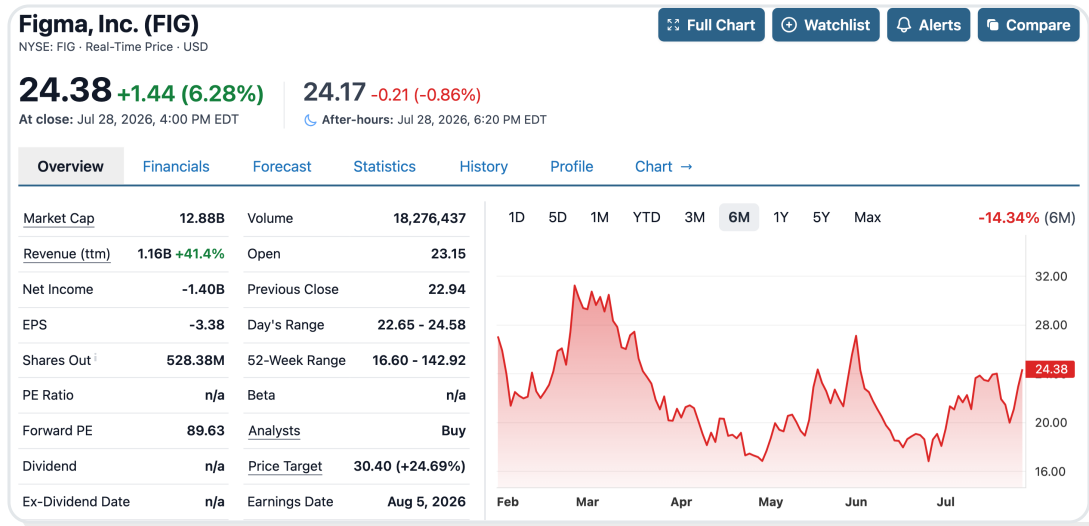


FIG 株価チャート (stockanalysis.com)

出典 finance.yahoo.com、anthropic.com、
yiannisantoniou.substack.com (2026年5～7月)

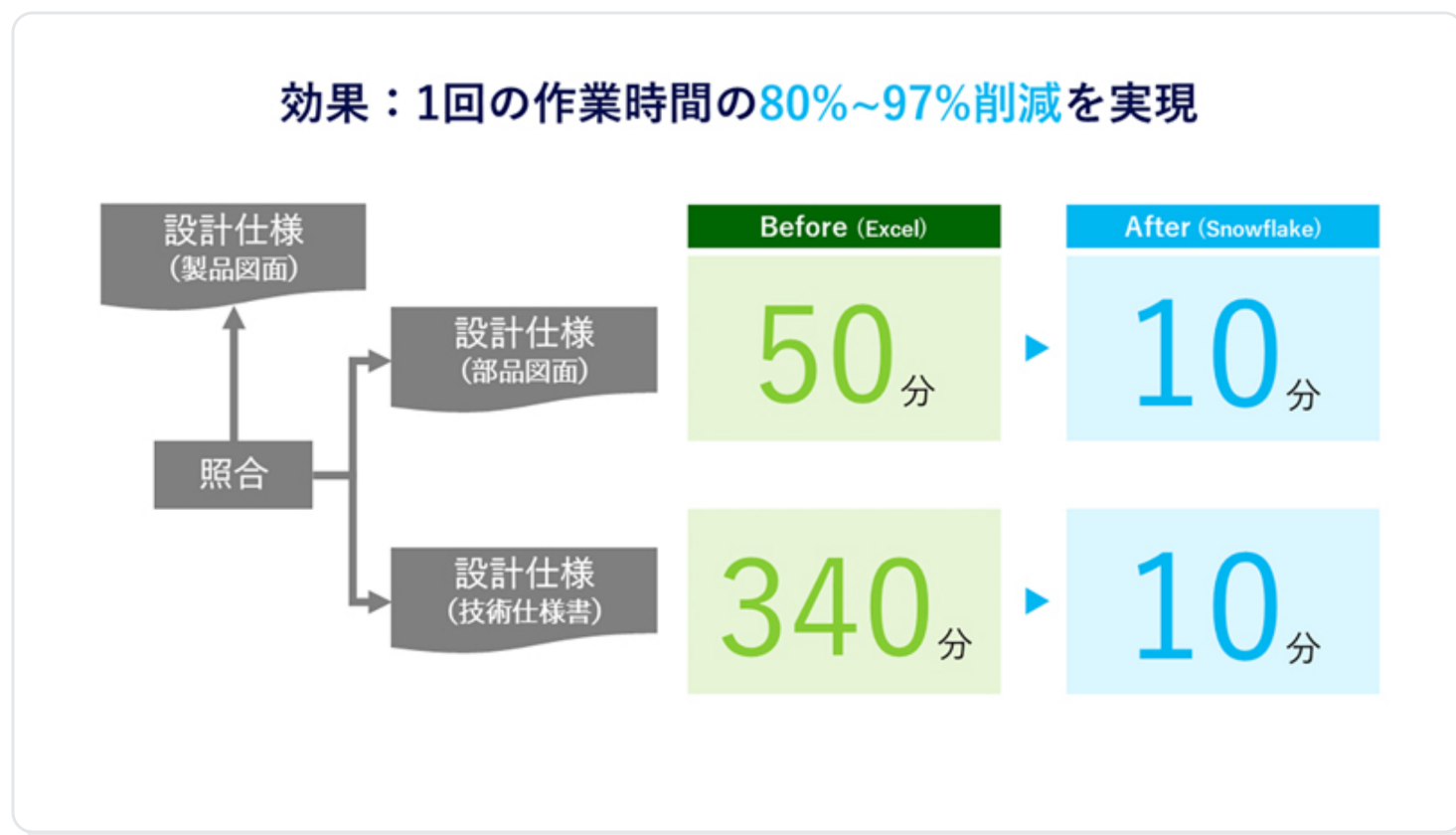
株価は下げ、売上は伸びました

公開当日の2026年4月17日に Figma 株は約7%下落しました。一方で5月15日発表のQ1売上は3億3,340万ドルで前年同期比46%増、ネットダラーリテンションは139%です。決算に置き換えの跡は出ていません。

効いているのは初期案づくり

Anthropic が挙げた顧客証言は「他ツールで20プロンプト以上かかったページが2プロンプト」でした。一方で書き出しと複数人同時編集がなく、variants や auto-layout を Figma 並みに扱えないという実測レビューも出ています。

1件50～340分かかっていた照合が10分になりました。削減率は80～97%です。



出典 news.panasonic.com (2026年2月19日)

公表数値がある国内5社

会社	対象業務	公表された効果	公表時点
パナソニック コネクト	図面・設計仕様の照合	1件50～340分が10分に（80～97%削減）	2026年2月
日本生命	法人向け書類の審査	1件27分が約8分に。年1万1000時間の見込み	2026年7月
三菱UFJ銀行	提案資料の作成	最大9割削減。行内2500名、年20万時間が目標	2026年2月
LINEヤフー	人事総務の10ツール	月1,600時間以上の削減見込み	2026年2月
ライフネット生命	社内用LLMの全社利用	利用率87%。2カ月で計約152時間削減	2025年4月

読むときの注意

公表されているのはどれも特定業務の処理時間です。全社での削減時間まで出しているのはパナソニック コネクト1社で、AIアシスタント ConnectAI による削減を2024年度で年間約45万時間、前年比2.4倍としています。

出典 各社プレスリリースおよび日本経済新聞（2026年7月16日）

開示義務の対象が絞られた一方で、開示したゲームは届きにくくなっています。

指標	数値	時点と調査対象
2026年新作のAI開示率	約3本に1本（約33%）	2026年7月・Steam 53,597本の全数調査
AI開示ゲームのレビュー数	52.6%減（47.69～57.63%）	2025年12月・9,879本の回帰分析
AI開示ゲームの売上シェア	10～27%	2026年7月・同じ全数調査
Steam Next Fest 出展作の開示率	19.71%（1,715本）	2026年6月・約8,700本中・SteamDB

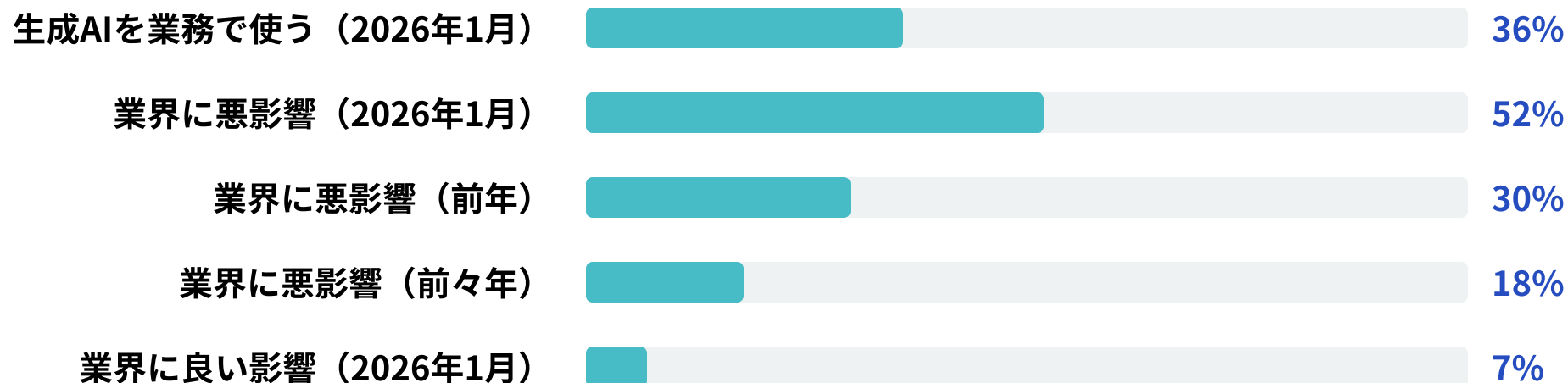
出典 store.steampowered.com、steamdb.info（2026年1～7月）

リリース数の3割強に対して、 売上シェアは1～3割の**下限に寄ります。**

レビュー数は統計統制後で半分以下です。作るのは楽になりましたが、開示すると届きにくくなります。開示ルール自体は緩む方向に動いているのに、市場の側が先に反応しているという構図です。問われているのは、AIを使ったと開示しても選ばれる作品になっているかどうかです。

出典 Steam 全数調査（2026年7月）、SteamDB（2026年6月）

使う人も、業界に悪影響だと答える人も、同じ年に増えました。



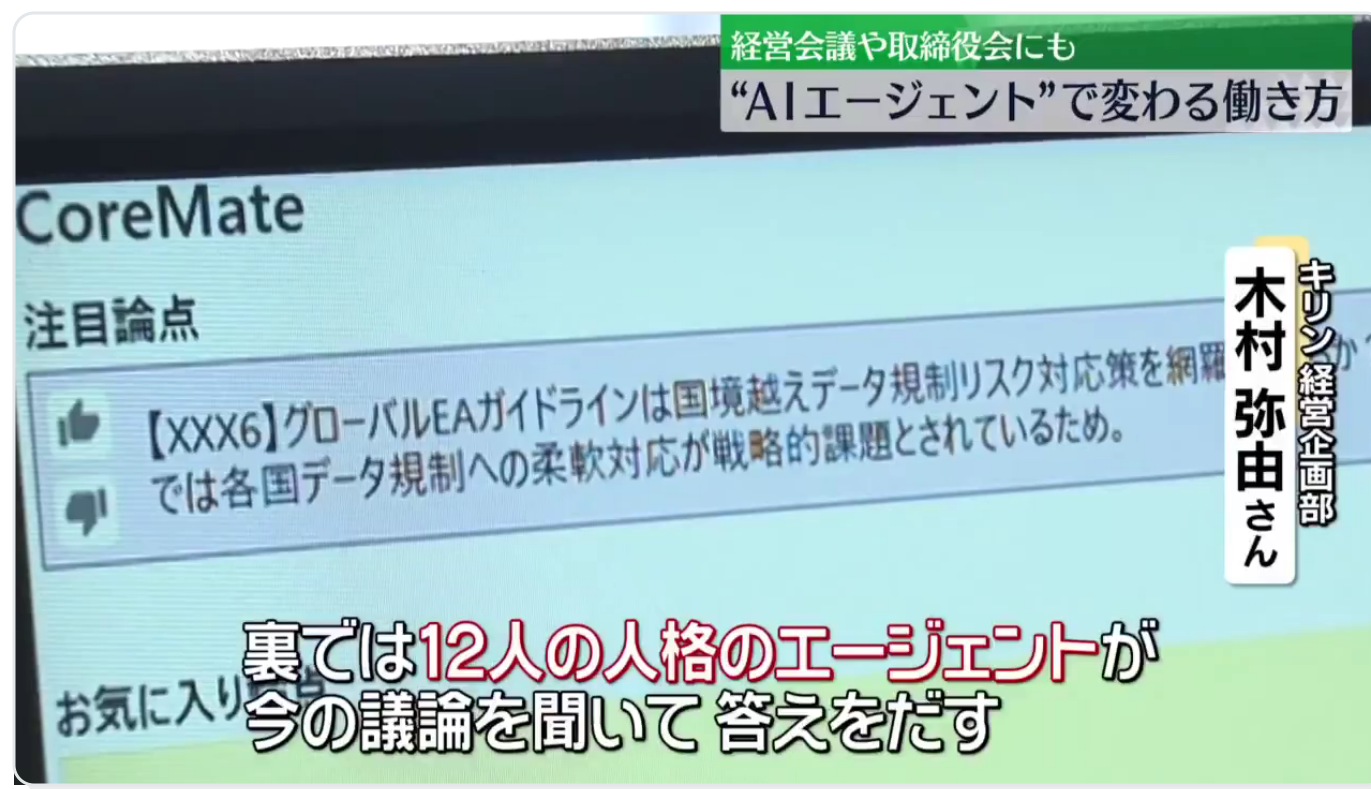
所属で割れています

ゲームスタジオ勤務は30%、パブリッシャーや支援・マーケティング系は58%が業務で使っています。二次媒体には利用率を29%とする記事もあり、増減の断定は避けます。

出典 gdconf.com（回答者2,300名超、2026年1月）

キリンホールディングス | 2025年7月

12の人格が、会長にも社長にも忖度せずに論点を出します。



出典 xtech.nikkei.com、forbesjapan.com、diamond.jp (2026年4～7月)

画像は会議室のモニター。当日の動画は videos/kirin-coremate.mp4

項目	内容
12の人格	経営・デジタル・マーケティングなど専門性を分けて作り分け。リスクに慎重な人格、イノベーションに積極的な人格、長期視点を重視する人格など
学習させたもの	過去10年分の取締役会とグループ経営戦略会議の議事録、社内の重要資料、外部の最新情報
出し方	12の意見を別のAIが選別し、重要と判定した2つを会議室のモニターに表示
返すもの	問いを返します。マーケティング戦略の議論では「この施策の非財務的なインパクトをどう測るのか」と指摘した例が報じられています
開発体制	2025年2月に経営企画部の木村弥由氏が発案。デジタルICT戦略部の真弓裕貴氏を中心に4人で内製。開発期間は約2か月

効果が出たのは会議本番より手前

常務執行役員の山形光晴氏が効果を挙げたのは、会議本番よりも準備段階の壁打ちです。採否を決めるのはあくまで人間の役員で、CoreMate は結論を出しません。

導入時に出た声

役員からは「自分の存在意義が半減するかもしれない」という声も出ていました。2025年の社内DX AWARD で優秀賞を受賞しています。

4人が2か月で作ったものが、 取締役会に座っています。

どこに挿すかを決めたことが効いた事例です。Locomotive が見込み客と最初に当たる窓口にしたのと同じで、麒麟は意思決定が始まる場所に置きました。

03

モデル性能比較

2026年7月時点の主要モデルを、性能と1タスク当たりコストの両面で並べます

総合指標の上位

上位3モデルの差は2ポイントです。

モデル	知能指数	出力単価	コンテキスト長
Claude Opus 5 (max)	61	\$25	1M
Claude Fable 5	60	\$50	1M
GPT-5.6 Sol (max)	59	\$30	1,050,000
Kimi K3	57	\$15	1,048,576
Grok 4.5 (high)	54	\$6	500k

オープンウェイトのKimi K3が57で4位に入り、1Mトークンは最上位帯の標準になりました。

コンテキスト長は各社の公表表記のままです。1M は100万トークン級の丸め、GPT-5.6 と Kimi K3 は実数で公表しています。

出典 Artificial Analysis Intelligence Index v4.1（2026年7月28日時点）／出力単価は100万トークンあたりの各社公式定価

コーディング性能の比較

実務寄りの評価は**Anthropic**勢が抜けています。

SWE-Bench Pro（実務規模の改修を任せたときの解決率）



Terminal-Bench 2.1 では順位が入れ替わります

GPT-5.6 Sol Ultra 91.9%、Sol 88.8%、Claude Mythos 5 88% の順です。同じベンチマークをxAIは Fable max 84.3%、Grok 4.5 83.3% と報告しており、走らせる足場が違えば1~2ポイントは動きます。

出典 OpenAI「GPT-5.6」発表ページ（2026年7月9日）。各社が自社ハーネスで走らせた値です。

1タスク単価と出力トークン効率

上位2ポイント差なら、**決め手はコスト**です。

モデル	知能指数	1タスク当たり平均コスト
Claude Fable 5	60	\$2.75
Claude Opus 5 (max)	61	\$2.03
GPT-5.6 Sol (max)	59	\$1.54
Kimi K3	57	\$0.72
DeepSeek V4 Pro (max)	44	\$0.04

指数の差は17ポイント、単価の差は約69倍です。

消費トークンでも約4.2倍の開き

平均出力トークンは Grok 4.5 が15,954、Claude Opus 4.8 (max) が67,020（xAI自社計測）。

出典 Artificial Analysis（2026年7月28日時点）／xAI「Grok 4.5」（2026年7月16日、自社計測）

用途ごとの選び方

用途ごとに**見る指標が違います。**

長時間の調査・分析

途中で止まらない持続力



知能指数が最上位の帯

Claude Opus 5 61、Claude Fable 5 60

実務のコーディング

既存コードへの改修が中心



SWE-Bench Pro の上位

Claude Mythos 5 80.3%、Fable 5 80%

大量処理でコストが効く

単価が数十倍変わる領域



1タスク\$0.5以下の帯

DeepSeek V4 Pro \$0.04、Kimi K3 \$0.72

自社環境に置く

重みを手元に置きたい



オープンウェイトの上位

Kimi K3 が指数57で4位

特定モデルの推奨ではありません。指数と単価は2026年7月28日時点のArtificial Analysis、解決率はOpenAI掲載値です。

04

ベンチマークの世代交代

試験の正答率では差が出なくなり、比較の軸が費用と時間に移りました

従来ベンチマークの飽和

9割前後で頭打ちになった試験では差が見えません。



MMLU 最高88%で更新停止

評価済みは249モデル、リリース日の軸は2025年で止まり、2026年のモデルは登録されていません。

GPQA Diamond も同じ

上位8モデルが91～95%に密集し、モデル選定の判断材料になりません。

出典 Epoch AI 「MMLU」 (2026年7月28日アクセス)

現行世代のベンチマーク

測るものが正答率から**仕事の成果**へ移りました。

ベンチマーク	何を測るか	最高スコア（2026年7月時点）
ARC-AGI-2	見たことのない規則の発見	92.5%（GPT-5.6 Sol Max）
ARC-AGI-3	ルール非開示の環境を探索	30.2%（Claude Opus 5 High）
SWE-bench Verified	既存リポジトリのバグ修正	76.80%（同一ハーネス集計）
SWE-bench Pro	公開731問・平均107行の改修	61.5%（Muse Spark 1.1）
GDPval-AA v2	44職種の実務成果物を比較	1862 Elo（人間専門家＝1000）

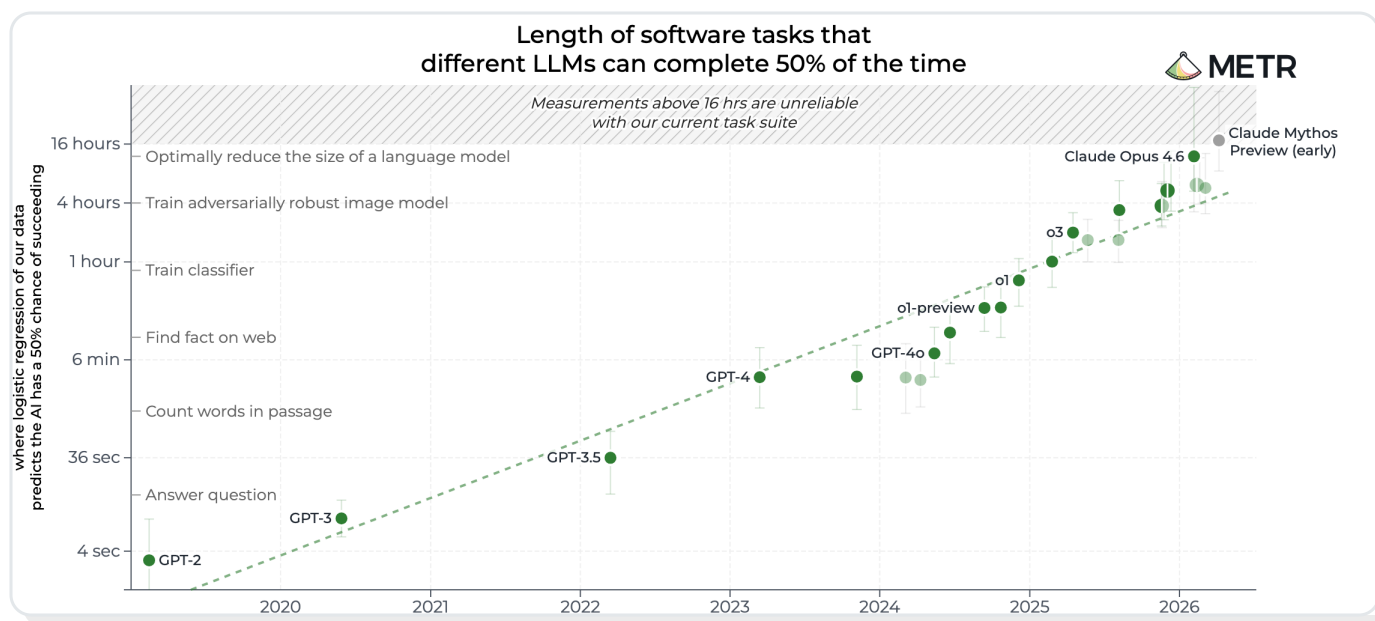
同じ名前でも別の数字

SWE-benchは公式集計の76.80%とベンダー自己申告の90%台が食い違います。順位は集計元をそろえて読みます。

出典 arcprize.org／swebench.com／labs.scale.com／artificialanalysis.ai（いずれも2026年7月時点）

人間何時間分の仕事かで測る

任せられる仕事の長さが**89日で倍**になります。



測り方

専門家が何分かかる課題まで、成功率50%で終わられるかを見ます。

課題を拡張

170問から228問へ増やし、8時間超の長課題を14問から31問にしました。

但し書き

METRは16時間を超える測定を現在の課題セットでは信頼できないと注記しています。倍化時間89日はTime Horizon 1.1（2026年1月29日）の推定値で、2019年以降で見ると196.5日です。

評価の揺れと自社での測定

公開ベンチの順位は**自社の判断材料になりません。**

◆ **SWE-bench は答えが問題文に載っていた**

成功パッチの32.67%は課題文やコメントに答えがあり、テストが弱いだけの見かけの成功も31.08%。除去すると解決率は12.47%から3.97%へ落ちました（SWE-Bench+、2024年10月）

◆ **Terminal-Bench はベンチ側の修正で動いた**

2.0から2.1で89問中28問を直した結果、モデルはそのままClaude Code + Opus 4.6が12.1ポイント上がりました（tbench.ai、2026年5月6日）

◆ **FrontierMath は問題そのものが誤っていた**

v2で全問題の42%に誤りが見つかり、12問削除・135問訂正（Epoch AI、2026年6月12日）

自社の案件で測った結果だけが判断材料になります。

実務での置き換え

公開ベンチの順位は候補を絞るまでです。自社の実データで小さな評価セットを作り、案件ごとに測ります。

05

勢力図と国家

モデルの性能よりも、電力と相互出資で並びが決まっています

計算資源の規模

競争の単位が、金額から**ギガワット**に変わりました。

9,650 億ドル

Anthropic の評価額

13 GW

Anthropic の計算資源

7,500 億ドル

OpenAI の支出計画

Stargate（OpenAI）の米国拠点 上位3件

拠点	稼働	計画
Abilene, Texas	0.3GW	1.2GW
Doña Ana County, NM	0	2.2GW
Shackelford County, TX	0	2.0GW

合計13GWの内訳

Google 5GW、AWS 5GW、AMD 2GW、Azure と NVIDIA で最大1GW。

売上はラン・レート470億ドル

2025年末は約90億ドル、2026年4月で300億ドル。
評価額は2026年5月28日の調達後の数字です。

全7拠点の計画は合計9GW超。出典 epoch.ai（2026年4月17日）、anthropic.com、CNBC、WSJ（2026年7月22日）

米政府とモデル選定

政府がモデルの選定に、**直接介入**し始めました。



ホワイトハウスの発表（2026年7月22日）

同じ政権が、選定と排除を同時に進めています。

出典 whitehouse.gov（2026年7月22日）、CNBC（2026年3月5日）

Genesis Mission

15を超える連邦機関から50億ドル超を集め、278件を選定しました。

同じ政権が調達を止めた

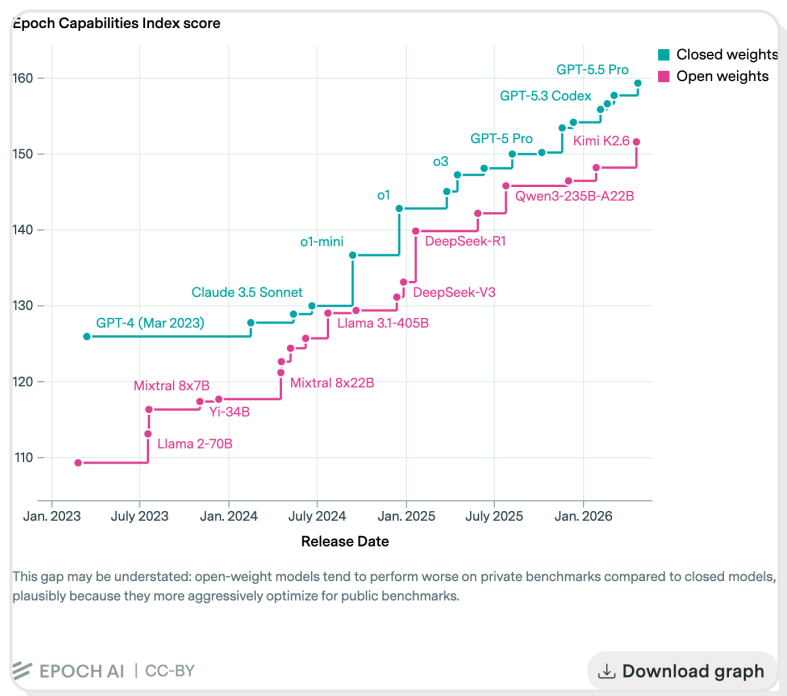
2026年2月27日に大統領が使用停止を指示し、3月5日に国防長官がサプライチェーンリスクへ指定。3月9日にAnthropicが提訴しました。

断ったのはAnthropic側

国防省が求めた無制限の利用を、大規模監視と完全自律兵器を理由に拒否しています。

中国勢とオープンウェイト

オープンウェイトとの差は、4か月まで縮みました。



上の線が重み非公開、下が重み公開

出典 epoch.ai (2026年5月28日)

差は4か月、ECI 8ポイント

2023年1月から2025年10月までは約3か月でした。

2026年1月以降は小幅に広がっています。

出力単価は3.48ドル

DeepSeek V4-Pro は100万トークンあたり3.48ドルです。

OpenAI は30ドル、Anthropic は25ドルでした。

25%の関税

米国は2026年1月15日から対中AIチップに25%の関税を課しています。

「オープンウェイトの禁止は主張していない」。求めるのは半導体の輸出規制強化、蒸留の取り締まり、共通の安全性テストの3点です。
Anthropic CEO Dario Amodei (2026年7月27日)

日本とEUの制度

日本は**促進**に寄り、EUは期日を後ろへ動かしました。

EU AI Act

- ・ 透明性義務（第50条）は2026年8月2日に適用
- ・ 高リスク（Annex III）は2027年12月2日へ
- ・ 組込型（Annex I）は2028年8月2日へ
- ・ 2026年5月6日にDigital Omnibusで暫定合意

人工知能基本計画（日本）

- ・ 2025年12月23日に閣議決定
- ・ 副題は「信頼できるAI」による日本再起
- ・ AI法 第18条第1項に基づく計画
- ・ 目標はAIを最も開発・活用しやすい国

規制の強弱より、いつ何が発効するかで社内の準備が決まります。

出典 cao.go.jp（人工知能基本計画）、Gibson Dunn（EU Digital Omnibus）

明日から見ておくもの

見るのは順位表ではなく、**自社の1タスク**です。

◆ 自社の業務で測る

自社の実データで同じ1業務を通し、時間と手戻りを記録します。公開ベンチの順位は、他社の課題で測った結果です。

◆ 1タスクいくらで見る

比べるのは1件あたりの費用です。単価が安いモデルでも、遅くて再試行が増えれば逆転します。

◆ 3か月で入れ替わる前提で作る

モデル名を手順書やコードに埋め込まず、差し替えられる形にしておきます。

◆ AIを走らせる環境の外向き通信を確認する

NEWS 09 は、評価環境に残った経路1つが起点でした。自社の検証環境も同じ確認が要ります。

測り方を決めておく

評価の記録先と担当を先に決めておくと、次のモデルが出たときの比較が1日で終わります。

出典一覧 1/2

数字の出どころは、**この一覧**からたどれます。

ドメイン	何の出典か
artificialanalysis.ai	知能指数、出力速度、ブレンダー単価、GDPval-AA
epoch.ai、metr.org、swebench.com	ECI差、時間ホライズン、SWE-bench Verified
anthropic.com、claude.com、kimi.com	Claude Design、計算資源の提携、Kimi K3 の料金
huggingface.co/meta-models	Muse Glimmer 30B のモデルカードと配布条件
gdconf.com、newsroom-deezer.com	ゲーム開発者調査と音楽配信の投稿状況
panasonic.com、rc.persol-group.co.jp	国内事例の削減時間、はたらき方の実態調査
artificialintelligenceact.eu	EU AI法 第50条の透明性義務と罰則

出典一覧 2/2

ドメイン	何の出典か
jdla.org、moj.go.jp	AIガバナンス C認証、声の無断利用の解釈指針
whitehouse.gov、cao.go.jp	Genesis Mission、人工知能基本計画
huggingface.co、openai.com、time.com	7月の侵入事案と Astra の一部停止
fortune.com、cnn.com、techcrunch.com	署名 Pacing the Frontier とアルトマン氏の発言
globaltimes.cn、jetro.go.jp	URKL 大会と中国のヒューマノイド出荷
itmedia.co.jp、xtech.nikkei.com	スクエニのQA自動化、Anthropic の和解、麒麟の CoreMate
locomotive.ca、awwwards.com	Locomotive の L.I.S.A

いずれも2026年8月17日までに公開された情報です。当日は数字が動いている場合があります。

